

# 三条市民と大学の協働による 小さな里山づくり

ポケットパーク整備実行委員会 / 三条市

手づくり郷土賞

講評

一般部門

大賞部門

資料集

三条市の中心市街地に位置するJR弥彦線の高架下は、地域の人達が散歩や通学に利用し、多くの人達に親しまれている歩道です。この歩道脇には、11箇所の小さな空き地が残っていました。

これらの空き地に地域の人たちが大切にしている里山の緑を移植し、小さな里山による緑の回廊を整備しようと、平成19年に「ポケットパーク整備実行委員会」が設立されました。

小さな里山づくりは、毎年1箇所ずつ、計画・施工・管理を一貫して地域の住民、大学、専門家等が協働で行っています。ポケットパークのデザインは、里山歩きや三条のまちを歩きながら植生や歴史、文化を学ぶことにより決定しています。

施工には、里山の木や草を始め、金物の町・三条市で作られる和釘や地場の杉材、近くの河川で採取した小石を用いるなど、地元の材料・技術・特性を活かしています。

また、地元の子供たちも里山づくりに参加するなど、幅広い世代の人たちが地域への思いや愛着を育む活動に育っています。さらに、里山から樹木や下草を移植することは、里山維持に貢献しながら、活動費用軽減をもたらしています。

街にいながら季節毎の変化を感じとれる小さな里山は、中心市街地と里山を結ぶ場となり、住民が緑の管理に自然に携わる機会や散歩・通勤通学の人の憩いの場を創出しています。



ポケットパークの整備状況



里山歩きとデザイン検討の様子



子どもたちも参加してのタイルづくり



住民、専門家、学生による植栽作業

- ◆所在地  
新潟県三条市本町六地内 他
- ◆活動内容  
小さな里山（ポケットパーク）の計画、施工、管理  
（4～5月：里山・まち歩き、6～8月：計画案づくり、9～3月：施工と植栽活動）
- ◆活動主体名  
ポケットパーク整備実行委員会  
<http://www.city.sanjo.niigata.jp/tosikei/page00125.html>
- ◆連絡先  
三条市建設部都市計画課  
0256-34-5511

